

平成30年度

兵庫県統計活用セミナー

統計データには、諸課題を解決するための様々な利用可能性があり、その利活用を進めるには、ニーズを把握し、多面的な分析事例の蓄積や提供に取り組む必要があります。

本セミナーでは、社会や経済の現状・課題について統計データを用いた分析事例を紹介し、併せて統計の利用普及を図ります。

セミナーⅠ

テーマ | **「経済統計観察の落とし穴」**

講師 | **飯塚 信夫** 神奈川大学経済学部教授

概要 | 国内総生産(GDP)をはじめ各種の経済統計は、日本経済を観察するうえで重要なツールの一つであり、数値の表面的な観察だけではなく、そのデータがどのように作られているかを知ったうえで観察することも判断を誤るリスクを避けるためには重要である。
本講演では、様々な事例を通じ、経済統計を観察するうえで注意すべき点について考えていく。

セミナーⅡ

テーマ | **「統計データの利活用方法と取組事例について」**

講師 | **谷道 正太郎** 総務省統計局・独立行政法人統計センター 統計データ利活用センター長

概要 | データを用いてどのようなことができるのか、公的統計データの入手やその視覚化など色々な利活用方法を紹介するとともに、行政における実際の取組事例などについて紹介する。

日時 | 平成30年
11月19日 月
13:30~16:30

参加費
無料

場所 | **兵庫県民会館11階パルテホール**
(神戸市中央区下山手通4丁目16-3)

定員 | **100**名(先着順)



申込方法

① 電子メールによる申込

下記あて電子メールに、所属(勤務先)、氏名(ふりがな)、電話番号、「兵庫県統計活用セミナー申し込み」と記入の上お申し込みください。

✉ swanhyogo@pref.hyogo.lg.jp

② 簡易申請システムによる申込

- ▶ 検索から申請画面へ
- ▶ QRコードを読み取って申請画面へ



スマートフォンはこちら

<問合せ先>

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
兵庫県統計協会事務局
Tel 078-362-4124

主催 **兵庫県・兵庫県統計協会**